

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 6 年 3 月 20 日 6 年 1 月 25 日～令和 6 年 2 月 29 日
 事業所名 ジーニアスラゴ平手校 保護者等数（児童数） 28 回収数 21 割合

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	7	0	3	もう少し広いと良い	物の配置を元直し、スペースを広く取れるようにする。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	0	1	3	どんな専門の方がいるか分からない	人員の説明をする。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適しているか	8	8	0	5		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13	3	0	5		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	16	3	0	2		
	6 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインに沿って、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15	2	0	4	子どもの中でマンネリ化している様子。	新たな取り組みを積極的に取り入れる。
	7 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	16	0	0	5		
	8 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	17	4	0	0		
	9 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	5	2	7	定期的に大学祭にて大学生と交流している	毎年大学生との交流尾を続ける。
保護者への	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	3	0	0		
	11 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	16	2	1	2		
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※ iii 等）が行われているか	7	5	6	3		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	19	0	1	1	送迎時での面談で家庭とデイで子どもについて情報共有	面談を継続して行っていく。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	1	1	1	送迎時での面談で家庭とデイで子どもについて情報共有や理解が出来て助	面談を継続して行っていく。

の 説 明 等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	7	5	3	同年代の保護者同士での交流が欲しい	父母会を開催する。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16	3	0	2	時々、もう少しレスポンスが早いと良いと感じる時がある。	連絡に対して早く返信する。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	2	0	0		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	20	0	0	1		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	17	1	0	3		
常 時 等 の 対 し	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されている	8	7	1	5		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	4	1	8		
満 足 度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	18	1	1	1	子どもが自分らしくいられる居場所になって	どの子にとっても そうである場所を
	23	事業所の支援に満足しているか	19	2	0	0	子どものことをよく理解し、支えて	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

75 %

